

令和6年度 西金沢地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

高齢化率が高く山坂も多いエリアです。住民の健康意識が高く、自治会町内会、ボランティア活動に熱心な住民が多いのも特徴です。しかし、高齢化が進み活発であった活動を引き継いでくれる担い手を確保するのが難しい現状です。今後は、自治会・町内会を超えた見守りネットワーク、ボランティア活動、多世代交流の機会を増やし、住民同士が支え合う仕組みを整えると共に8050問題や多問題を抱える世帯へのアプローチが今後の重要項目だと感じます。
商店が無く日々の買い物に困っている方も多いため、セブンイレブンの移動販売車が走り出していますが、コンビニの移動販売では商品数が少なく、まだまだ買い物に苦慮している方が多い地域です。地域ニーズにあった移動販売が出来ないか新たに模索中です。

☐ 今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・西金沢地域支え合いネットワーク、支え合い連絡会、民生委員連絡会、出張相談、サロン等、地域住民との交流の場を活用し、課題を抱えた世帯、個別ケースの吸い上げ、情報の共有を強化する
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・元気づくりST、介護予防自主グループの新規立ち上げを支援する。 ・若い世代にも介護予防に関心を持つことができるような事業を開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・だれでもカレーやポッチャ大会などエリアフリーで自治会・町内会を超えた交流の場を作るとともに、関係機関や専門職との連携強化を図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・見守りホルダーまもるくんの普及啓発の促進と、若い世代にも取り組みを普及し、地域全体での見守り体制の構築をめざす。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・InstagramなどのSNSを活用し、幅広い対象に事業の紹介やケアプラザの取り組みを知ってもらうように普及する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・ケアプラザのラウンジを利用した掲示板をつくり、地域住民が参加できる場とマッチングできる仕組みを作る。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

セブンイレブンの移動販売が9月で終了となるも、意外にも必要性を強く求められている方が多数でもなかった。ただ助かっていた方もいるはずなので代替サービスについては、今後も地域の意向を注視して提供していく必要を感じる。
近隣の消防、警察、郵便、ドラッグストアとの関係性を活用して行事やサロンへの協力を促すことで、だれでもカレーやポッチャ大会など多世代にCPの活動を知ってもらうきっかけを作ることができた。そこから、地域の課題や個別ニーズを感じた際に気軽にCPIに立ち寄って相談される方もいたことは、CPの存在が認識されている表れといえる。
ラウンジでの掲示板作成は未着手だが、Instagramやホームページ上に広報誌「にしかぜ」を掲載するなどして幅広く情報発信をすることができた。

☐ 区からのコメント

山坂が多いエリアでもあり、積極的に地域に出向かれケアプラザの周知や出前講座等を開催されています。また、民生委員をはじめとした地域の関係者との意見交換会を定期的に設けることで顔がつながり、困った時には当事者・支援者ともに地域ケアプラザに気軽に相談ができる体制が構築されています。今後も複合的な課題を抱える世帯の増加が見込まれていることから、地域内の支援者や関係機関とのネットワークをより強固なものとし、誰もが安心して住み続けられるささえあいのまちづくりを進めていただくようお願いします。
移動販売が終了となりましたが、終了後も地域に丁寧足を運び困り事やニーズの把握に努められています。今後も高齢化の伸展に伴いニーズの変化が推測されるため、柔軟なご対応をお願いします。